

友愛

vol.120

JULY.2021

特集 コロナ禍の中を「和顔愛語」で
接する職員たち

特集 福祉用具事業所
ゆうあい

特集 入居相談や生活相談の
支援をしています

- ふれあい通信
- スタッフエッセイ



コロナ禍の中を「和顔愛語」で接する職員たち

社会福祉法人 北海道友愛福祉会理事長

中田 清

このたび、江別市をはじめ、友愛記念病院等、関係団体のご尽力のおかげで、法人内の特養ホーム静苑ホーム、介護老人保健施設友愛ナーシング、軽費老人ホームゆうあい、盲人養護老人ホーム恵明園の利用者535人と法人職員372人のワクチン接種が滞りなく終了いたしました(6月15日現在)。ご利用者の皆さんが新型コロナウイルスの感染不安から解放され少しでも安心して生活できるよう、これからも職員一丸となって、今一度気を引き締めてまいりたいと思います。今後ともご理解とご協力、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

さて、新型コロナウイルス対応に追われた1年を振り返りますと、ご利用者の皆さんの日々の暮らしを守ってきた法人職員440人の身を粉にした真摯な取り組みには、只々感謝しかありません。

コロナウイルスの感染拡大の兆しが見え始めた昨年2月末以降、保育園以外の老人施設では厳格な入館禁止の措置をとりました。三密を回避できない介護ケアの世界で『かからない、かからせない』を合言葉に、職員はプライベートな生活も自粛し、24時間体制で感染ゼロを目指して取り組んできたのです。

昨年7月、静苑ホームの職員170余人にアンケート調査を実施したところ、そこには不安を抱きながらも、私生活でいかに感染予防に徹しているのか、家族共々制限された生活を強いられ我慢しているのか、その実態が克明に明らかにされました。玄関には消毒液が置かれ、帰宅後の着替えはもちろん入浴、家族の健康管理の徹底、外出の抑制や移動の制限、消毒液の携帯など、その徹底ぶりに職員のプロ意識と覚悟をつぶさに見せ

入所や通所、在宅でサービスを受ける高齢の方々へアプローチするケアの姿に、その命を包み込む姿に、優しさたくましさを感じていたのは私だけではないでしょう。面会もできないご家族の皆さまも、祈る気持ちでご利用者さんの身を託しておられたことと想像します。

あるときは法人内の感染対策委員会の職員が子どもに協力をしてもらい、スマホを利用して職員に感染予防を訴えるといった、微笑ましい注意喚起をしたり、施設内の放送を利用し、週に2回職員が輪番で感染予防についてのメッセージを自由に発信するなど、緊張した空気の流れる介護現場にひとときのやすらぎを与えておりました。

五十年近く、「和顔愛語」をケアの心にし、地域との共存を掲げて経営に邁進してきましたが、コロナ禍において職員一人一人にケアの心が確かに根づいていることを確信しました。これからも、地域の信託をしっかりと受け止めながら、法人として課せられた社会的責務を、職員と共に果たしてまいりたいと、改めて認識させられた貴重な1年でもありました。

昨年9月の彼岸会を前に静苑ホームの中庭に「和顔愛語地蔵」を建立しました。「コロナ禍に負けない笑顔と優しい

言葉で満ちあふれる職場」を、積清道として願ったものであります。厳しい職場環境において、職務に専念する法人職員への尊敬の念と深い感謝の念を確かめる機会となったことは幸いでした。日々笑顔を絶やさず、誠心誠意職務に励む彼らこそ、法人の宝であり誇りであることに得心がいった1年ともなりました。

「福祉は人なり」。福祉人を明日に向けて育てることが私の責務です。コロナ禍における職員の半年間の奮闘ぶりを『検証：コロナ禍に挑むいのちを護る者たち』と題して、昨春秋に発刊して、人間としての尊厳を護り維持する現場力と、次に備えるケアの心構えを世に問いました。誰にでも優しい福祉社会の実現にさらなる努力をしたい。そこに現場で育つ一人一人の勇気と希望を添えよう。心から笑顔でありがとうと、いつも感謝だけです。

合掌
(浄土真宗祐雲山最徳寺 副住職 積清道)



感染症対策を徹底し
さまざまなおことに
取り組みました

友愛
ナーシング
ホーム

施設内でイチゴ狩りの
雰囲気を楽しみました

外出が制限される中、季節を感じられる機会を提供したいと、室内イチゴ狩りを企画しました。2階フロアのご利用者さんがイチゴの香りを楽しみながら摘み取りに参加。果実のままはもちろん、イチゴジュースにして味わいました。皆さん笑顔で職員もうれしい一日でした。



デイサービス
友愛江別

お花見ドライブツアーで
春の到来を実感

今年のお花見は岩見沢市の利根別川千本桜並木道を車窓から楽しみました。車の外に出られないのは残念でしたが、見事な桜を見物し、帰りには岩見沢駅前の天狗まんじゅう本舗に寄り、ご希望の方に商品を購入。おいしいお土産を喜んでいただきました。



愛保育園

感染防止を工夫して
運動会と発表会を開催

運動会は0〜2歳児、3〜5歳児に分けた二部制、発表会はクラスごとに保護者入れ替え制で実施しました。発表会は合唱は控えましたが、最後の発表会となる5歳児だけは歌1曲とセリフの数を絞ったオペレッタを披露。子どもたちの一生懸命な姿を見ていただけました。



静苑
ホーム

介護実習の学生を
積極的に受け入れました

コロナ禍で学生の介護実習を中止する高齢者施設が多い中、静苑ホームでは感染症対策を徹底した上で積極的に受け入れました。実習生はご利用者さんとの交流を通じて介護の仕事の魅力を実感。実習生の中から3人がこの春、当法人に就職しました。





FUREAI TSUSHIN

ふれあい通信

北海道友愛福祉会とご利用者の皆さんの日々のふれあいを、
あふれる笑顔の写真と一緒にご紹介します。

野幌第一包括支援センター



(サロンひがしまちにて)

コロナに負けずに 元気に暮らそう～出前講話の再開～

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、市内の通いの場や地域活動が休止していましたが、自治会や高齢者クラブの皆さんから、感染状況をみて住民同士が顔を合わせる機会を設けたい、とのお話を伺い、三密を避け、感染対策をとりながら、出前講話に伺いました。出前講話では新型コロナウイルスに関連する情報や、フレイル予防などについてお話をさせていただきました。会場では、久しぶりに会った方同士、ねざらいの言葉と笑顔が多く見られ、心と体の栄養になっていることを感じました。今後も地域の皆さんがコロナ禍においても、心身ともにお元気に過ごされるためのお手伝いをさせていただきます。

恵明園



豊作を願って!

今年も、秋の収穫に向けて畑を起こし種をまきました。デイサービスではジャガイモ、エダ豆、トマトなどを植えました。恵明園では、畑仕事が好きなご利用者の皆さんがトマト、イチゴなどを植えました。グループホームではホーム周りがきれいになるように花を植えました。まだ、種まきをしたばかりですが、すでに収穫しておいしく食べている光景を思い浮かべている方もいるのではないのでしょうか。収穫するのがとても楽しみです。



ケアハウスゆうあい



出前食行事

コロナ禍で行事や外出をする機会がなくなり、日常の楽しみも少なくなっていますが、ご利用者の皆さんに「食」の楽しみを提供したいと思い、「出前食行事」を行いました。色とりどりのお弁当やお寿司に天ぷら定食など、皆さんに食べたい物を選んでいただきました。「おいしいね～」「たまには出前も良いものだね～」と大好評で喜びの声を多くいただきました。「コロナウイルスが落ち着いたら、皆で外食に行きたいね～」としみじみとお話をされていました。

いつまでも、お元気に ご自宅で生活していただきたい♪

毎年、ご利用者さんの誕生日前の訪問時に「体調を崩すことなく、その方の新しい1年を元気に過ごしていただきたい!」との思いを込めて、水分を取っていただけるようにスポーツドリンクと、水に溶かして飲めるお茶やコーヒーをプレゼントしています。今年はそれに加え、95歳以上の誕生日を迎えられた方には、職員が思いを込めて手作りしたリースとお花のアレンジをお渡ししました。プレゼントをお渡しすると大変喜んでくださり、とても素敵な笑顔に私たちも元気をいただきました。これからもご利用者の皆さんがご自宅で生き生きと過ごせるようにお手伝いさせていただきます。



友愛野幌



愛保育園



ボクたち、ワタシたちは 幼年消防クラブ員です!!

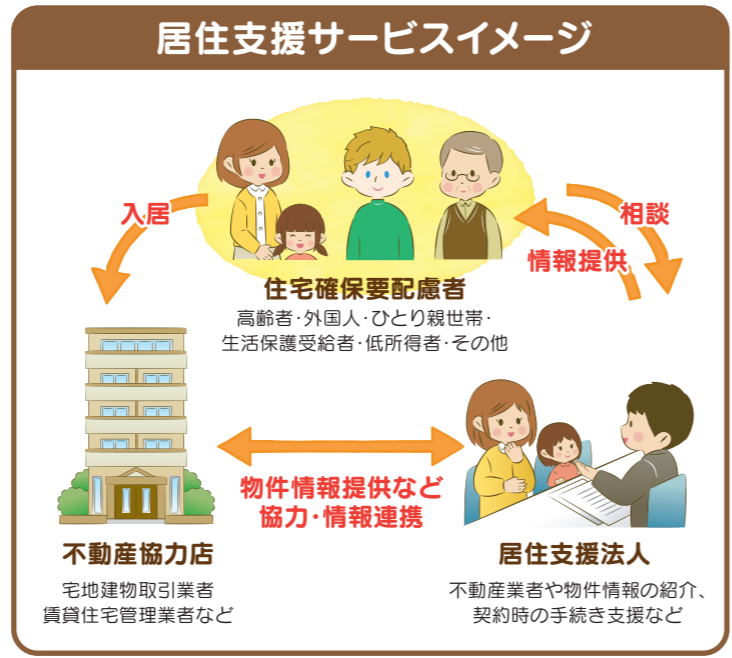
例年、年長組になると消防の方や地域の方と一緒に、消火栓をブラシでこすって綺麗にしたり、園の周りのごみ拾いをする「幼年消防クラブ員」の活動をしています。ところが、昨年度も今年度も緊急事態宣言のため中止に。クラブ員のバッジをもらったので、自分たちにはできないかな?と子どもたちと話し合い、消防士さんとはできないけれど、近くの公園までごみ拾いをしに出掛けました。「あった!」「これは燃える?燃えない?」と、子どもたちはいつも散歩で歩く道を改めてごみ拾いをしながら歩くことで、タバコが結構落ちていたね、おうちの方にはあまりごみがないからお掃除しているんだねと、さまざまな気づきがあったり、道にも公園にもごみゼロとなり、とっても良い経験になりました!次回は、どこの公園までクラブ員活動しようかな~!?(^_^)☆

北海道の居住支援法人に指定されました

入居相談や生活相談の支援をしています

生活に困窮していたり、身寄りがなかったり、さまざまな事情で住まい探しにお困りの方を支援するのが「居住支援法人」です。対象は高齢者、外国人、ひとり親世帯、生活保護受給者、低所得者など。不動産会社と連携して入居支援を行うほか、入居後の見守りなど生活相談も承ります。

くわしくは静苑ホーム内の居住支援法人011-807-9901までお問い合わせください(受付時間9~17時)



レンタルや購入、自宅の改修など、おまかせください 福祉用具事業所ゆうあい

昨年5月から新サービスがスタートしています

介護保険を利用して、福祉用具のレンタルや購入、住宅の改修ができることはご存じですか。「福祉用具事業所ゆうあい」では、ご利用者の自立支援や介護者の負担軽減などにつながるよう、福祉用具のご相談に応じています。

例えば福祉用具のレンタルは、下記の13品目が対象となります。要支援1・2、要介護1の方は、利用できる種目に制限がありますが、状態に応じて医師の指示があればレンタルできる場合もあります。また、市販品を購入するのとは違い、レンタルはお試し使用ができ、不都合があれば交換も可能です。

レンタルの対象にない、入浴用の椅子などの購入、手すりの取り付けや段差の解消など、住宅改修も介護保険が利用できます。私たちが大切にしているのは、ご利用者や介護されるご家族が生活する上で何に困っているのか、ご要望を詳しくお聞きすること。福祉用具を選ぶ際は、ご本人の心身の状態や住環境を把握し、ケアマネジャーのほか、関わっている看護師やリハビリ職などのアドバイスも受けながら、最適なアイテムや方法を総合的にご提案します。福祉用具をご検討の方は、担当のケアマネジャーを通じてご相談ください。

ケアマネジャー 経験15年 お気軽にご相談ください!



福祉用具専門相談員 古舘 康之さん



恵明園の石岡浩司副施設長が「太陽福祉文化賞」を受賞しました

視覚・聴覚障がい者の福祉の向上のため尽力した、個人や団体に全国盲老人福祉施設連絡協議会から贈られる太陽福祉文化賞。自身も目が不自由ながら、ご利用者の皆さんの代弁者として、暮らしやすい環境づくりに30年以上取り組んできた恵明園の石岡副施設長が、全国でただ一人、実践功労賞に選ばれました。石岡副施設長は「これからもまだまだ頑張ります」と意欲を燃やしています。



福祉用具レンタル対象品

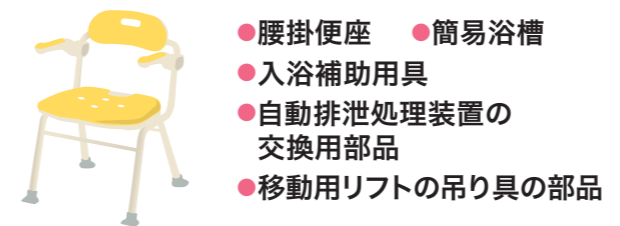
毎月のレンタル料金の7~9割が保険で給付され、自己負担は1~3割になります。



- ①車いす
 - 自走式車いす
 - 介助式車いす
- ②車いす付属品
- ③特殊寝台(介護用ベッド)
- ④特殊寝台付属品
- ⑤床ずれ防止用具
- ⑥体位変換器
- ⑦認知症老人徘徊感知機器
- ⑧手すり
 - 取り付け時に工事を伴わないもの
- ⑨スロープ
 - 取り付け時に工事を伴わないもの
- ⑩移動用リフト
 - 取り付け時に工事を伴わないもの
- ⑪歩行器
 - シルバーカーは対象外
- ⑫歩行補助つえ
 - 一脚杖(T字杖)などは対象外
- ⑬自動排泄処理装置
 - 一定の例外を除き要介護4・5の方に限る

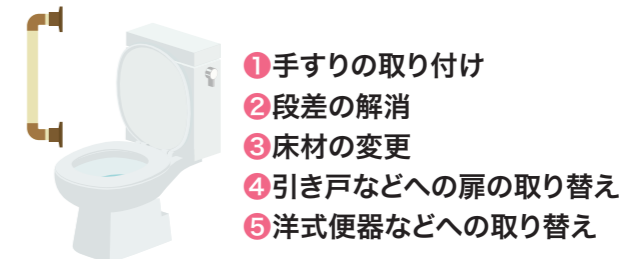
特定福祉用具販売対象品

特定福祉用具の費用の7~9割が保険で給付され、自己負担は、1~3割になります。年間の限度額は10万円です。



住宅改修の種類

住宅改修の費用の7~9割が給付され、自己負担は1~3割になります。限度額は20万円です。



- ①手すりの取り付け
- ②段差の解消
- ③床材の変更
- ④引き戸などへの扉の取り替え
- ⑤洋式便器などへの取り替え

新役員決定!

新たな外部理事および評議員を選任

(社福)北海道友愛福祉会では、新たに外部から理事および評議員を選任いたしました。高齢者福祉、児童福祉、医療、保健サービスの拠点として、地域の期待に応えることはもとより、謙言を尊重し、充実した生活支援と高品質なサービスの提供を目指し、より一層の機能充実を図っていく上で今後の法人の役割に期待が高まります。

監事	坂倉 三夫	評議員	菅 しており
監事	吉田 満	評議員	三石 康人
理事	関谷 タケミ	評議員	佐々木 貞雄
理事	保坂 昌知	評議員	那須 崇
理事	鳥居 一頼	評議員	長谷川 一人
理事	前田 顕	評議員	福田 三行
理事	佐々木 修司	評議員	石橋 文子
理事	原 利明	評議員	佐々木 緑
業務執行理事	市川 茂春	評議員	知野 辰男
業務執行理事	久田 康由喜	評議員	後藤 一昭
常務理事	笠羽 範夫	評議員	湯浅 國勝
理事長	中田 清		

スタッフエッセイ

~STAFF ESSAY~

4月から愛保育園で働いています、中田百香です!!愛保育園の卒園児でもあります♪趣味は、カメラで写真を撮ることです。今は、デジカメやスマホで撮影していますが、いずれは一眼レフカメラで、たくさんいい写真を撮りたいと思っています(*^_^*)☆



愛保育園 中田 百香

新型コロナウイルスで憂鬱な気持ちになりやすいこの時期ですが、三密を避けながら愛車のインプレッサで1人ドライブをして、人けの少ない所で絶景巡りをしています。また、洗車に力を入れるようになりました。ピカピカな愛車を見るたびに、憂鬱な気持ちがスッキリとします!これから安全運転で愛車をカスタマイズしていきたいです!



静苑ホーム 木村 祥

買い物中にカエルの置物に一目惚れして以来、熱狂的なカエルファンになりました。口角が上がったあの笑顔を見ると私も笑顔になります。職場のデスクでもたくさんのカエルに見守られ、日々仕事に励んでいます。また家に帰ると犬が出迎えてくれます。わが家の歴代の犬は保護犬。初めは少しでも命を救い、元気に過ごしてほしいという思いでしたが、それは大きな間違いでした。仕事から帰ってくると体全体で喜んで迎えてくれ、体と心の疲れを一瞬にして忘れさせてくれます。カエルちゃんや愛犬からたくさんの愛をもらい、日々癒やされています。



友愛ナーシングホーム
本間 由香里

好きなことや特技と言えるものはありませんが取りあえず、気になったことはやってみる私。パレーボール、着付け、茶道、書道、バックパックで一人旅…泳げるようになったのも大人になってから。そんな私のマイブームは藻岩山登山です。とにかく、藻岩山を自分の庭のようにスイスイ駆け上がりたいたい!!開始10分で心臓はバクバク、後ろから来た人々に難なく追い越されていく今日このごろ。夢は大きく、いつか富士山に登頂する日が来ればいいな。頑張ります!



野幌第一地域包括支援センター
中川 香織

家で飼って8年になるチワワ。散歩が大嫌いでも外に行っても一歩も動かないうちの犬。自粛期間中、暇を持て余していた娘は、天気がいい日は犬と一緒にベランダに出て遊ぶ毎日。そのかいがあって散歩大好きな犬に変わりました。



ケアハウスゆうあい 土橋 このみ

ステイホーム期間は、家族で畑を起こしていました。花壇にたくさんのお花を植えて、畑にはジャガイモやニンジン・ピーマン・ナス・イチゴなどの野菜を植えて育てています。好奇心旺盛な娘と共に、自分自身も食育を学んでいます。毎日すくすく育つ野菜からたくさん元気をもらっています。野菜が苦手な娘が好き嫌いを克服できるとうれしいなあ~♪



恵明園 田村 梓

社会福祉法人 北海道友愛福祉会 <http://www.yuaifukushi.net>

介護老人福祉施設・特別養護老人ホーム・短期入所生活介護

静苑ホーム

〒069-0806 江別市新栄台46番地の10
TEL (011) 389-4165 FAX (011) 389-4166

友愛野幌

TEL (011) 391-3540 FAX (011) 389-4170

- 通所介護 ●訪問介護
- 福祉移送サービス
- 居宅介護支援・在宅介護支援センター

介護老人保健施設・短期入所療養介護
通所リハビリテーション・居宅介護支援

友愛ナーシングホーム

〒069-0806 江別市新栄台46番地の12
TEL (011) 382-1110 FAX (011) 382-1022

江別盲人養護老人ホーム・特定施設入居者生活介護・短期入所生活介護

恵明園

〒067-0027 江別市豊幌美咲町23番地の8
TEL (011) 383-3351 FAX (011) 383-3598

友愛江別 ●通所介護

認知症対応型共同生活介護

グループホームゆうあい

〒067-0027 江別市豊幌美咲町23番地の14
TEL (011) 383-3378 FAX (011) 383-3356

軽費老人ホーム

ケアハウスゆうあい

〒069-0806 江別市新栄台46番地の12
TEL (011) 382-1123 FAX (011) 382-1022

江別市受託事業

野幌第一地域包括支援センター

〒069-0801 江別市中央町31番地の6
TEL (011) 381-2940 FAX (011) 381-2941

- 介護予防支援

福祉用具事業所ゆうあい

TEL (011) 398-3358 FAX (011) 381-2941

- 福祉用具貸与 ●特定福祉用具販売
- 住宅改修

児童福祉施設

愛保育園

〒069-0812 江別市幸町8番地の9
TEL (011) 384-0330 FAX (011) 382-6587